

1月号は12月29日(水)
発行予定です

次号予告

『2000年対談』

人の動き

人口 18 099 (+16) 男8 685 (+9)
世帯 6 211(+10) 女9 414 (+7)

平成11年11月末現在 是前月比

発行・編集/芽室町役場総務部企画調整課
☎ 0155-62-2611 ☎ 0155-62-4599
〒082-8651
北海道河西郡芽室町東2条2丁目14番地
通巻/603号 印刷/東洋印刷(株)

編集後記

晩秋の芽室町を写真撮影しました。日高の山並みを背景に青空の中防風林が黄金に光り、とても美しかったです。ちょうどビートの収穫作業で忙しそうでした。

広報担当になって芽室町の魅力がよくわかります。自分のお気に入りのスポットももう何箇所もできました。東報徳、浜山、太陽、報国…。みなさんにもきっとそんな場所あるんでしょうね。

広尾町豊似に住んでいたころ、ビート抜きアルバイトをしました。手が冷たくて、握力もなくなり痛くなった思い出があります。今となっては貴重な体験です。そのころはこれがどうして砂糖になるのか不思議でした。

もう一つ。やはりあの秋まき小麦の緑の美しさは不思議なのです。芝生のように、そして紅葉とマッチして、雪の下になっても生きている、本当に農業ってすごいものですね。来年は2000年。大豊作を心からお祈り申し上げます。(J)

私が子どものころは、クリスマスケーキといえば、生クリーム、チョコレート、バタークリームの3種類くらいしか販売していませんでした。しかし、私の妹はカスタードクリームは大好きだけど、他は全くだめでした。

クリスマスに、クリスマスケーキが食べられない。これは子どもにとって、大きな問題です。そこで、母はよくお手製のケーキを焼いてくれました。なぜか生クリーム嫌いの妹も、母の作ったイチゴショートは『美味しい』といって食べたのです。母はよく『市販のケーキより、甘くなくておいしいでしょ』といっていました。

いつも、最後に余ったケーキは私のものでした。しかし、この時ばかりは半分に分けられたケーキを『どちらが大きいかな?』と真剣に吟味したものです。(M)

この広報誌は資源リサイクルのため再生紙を使用しています。



『うみとやまのふれあい～広尾町の話題』

「冬の夜」を彩る



サンタランドツリー点灯式

広尾町サンタランドツリーの点灯式が20日午後5時15分から町鉄道記念館前で行われました。『カントリー娘。』の戸田鈴音さんが出席し、盛り上げました。

広尾保育所の子どもたちによるハンドベル演奏、合唱などに続いて高さ約6メートルのシンボルツリーのイルミネーションに点灯。また、この日から町内の事業所や街路樹などに飾られたイルミネーションも一斉に点灯され、12月25日まで夜を彩ります。

国際親善市民のタベ ワインパーティー

年末恒例のワインパーティーを開催します。JICA研修員の皆さん、畜産大学研修生など、帯広・十勝に滞在している世界各国の皆さんとワインを酌み交わしながら、週末の夜を過ごしてみませんか?

当日は、アトラクションやお楽しみ抽選会など楽しい企画も準備しています。お友達等お誘い合わせのうえ、ご参加ください。

とき 12月11日(土) 18:00～

ところ ウエディングプラザみやもと 2階ローズルーム

会費 3,000円

前売り券をご購入ください(森の交流館・十勝にて販売)

お問い合わせ先 森の交流館・十勝 34-0122

